

全国特定地域づくり探訪

●日南市×マルチワークで理想の暮らしを実現

ACにちなん事業協同組合

宮崎県
日南市

活用のきっかけ・期待すること

- ▶どの地方でも移住者の積極的な呼び込みが行われており、移住を考えた際、最もネックになるのが「仕事の不安」。移住先に就職先はあるのか。あったとして、自分に合うのか。繁忙期だけ人材が欲しい、地域に根ざした企業とのマッチングを兼ね、移住の後押しとなる手立ての一つとして、企業と移住者の双方がwin-winの新しい働き方を提供したい。
- ▶組合は2022年11月設立。働き手の職員は通常の派遣社員とは異なり組合の正規雇用となるため、雇用環境が安定。出資した組合員企業は、自社雇用より人件費・社会保障費、採用・教育にかかる負担が少なく、繁忙期等ニーズに応じて来てもらえるのが利点。

取組内容

▶自分の可能性も見出せるマルチワークという働き方

ひとつの仕事や職場に固定されず年間を通じ、複数企業の仕事に携わる「マルチワーカー」。組合で正規雇



農園カフェで働く派遣職員と支える組合の事務局長(右)

用され、安定した収入を得ながら、まるで職場体験のように様々な職種に挑戦できるのが最大のメリット。

複数の仕事を経験する中、本当に自分がやりたい事や合っている仕事が見つかる。職場の数だけ人との出会いも増え、多様な仕事を通して得た知識やスキルは、きっと仕事以外にも活かせる。

組合の特色

▶毎月職員と面談、組合運営に反映させ、組合員の訪問も欠かさない細やかなサポート

農家や飲食店、宿泊業など派遣先の組合員と移住者ら職員双方のニーズを踏まえ、組合運営を向上させており、組合員が派遣職員の成長を考えた受け入れを意識している。

組合は黒字経営で、職員は募集を大幅に上回る応募がある。職員は移住者を中心に採用しており、昇給やボーナスも用意、副業も認める。組合員が、単なる派遣会社ではないという制度の趣旨を理解し職員のキャリア形成も見据えた運営を行っている。

組合に関わる皆さんの声

▶組合派遣職員(岡山から移住)

カフェを開く目標に向け、地元のいろいろな人とつながりたいと考えた。飽き性なのでこの働き方が好き。いろいろな働き方、経営者の考えを知ることができて勉強になる。

▶組合員(茶葉農家・製茶業)、組合員(いちご農家)

草刈りなどを依頼。直接雇用に伴いがちな、トラブルがなくありがたい仕組み。

必要な時に手伝ってくれる。苦手なパソコンのことも教えてくれて助けられている。

